

## 帖佐校区コミュニティ協議会だより

第5号

平成29年3月15日発行  
校区世帯数 2,731 戸  
(平成28年5月1日現在)

# ふれあい帖佐

(題字 田島一美)

発行: 帖佐校区  
コミュニティ  
協議会  
会長 竹下敬喜



### 帖佐八幡神社 浜下り武者行列

700年前の鎌倉時代後期に起源をもち、帖佐を治めた平山氏一族の苦勞を毎年偲ぶ伝統行事。島津義弘居館跡の帖佐稻荷神社から松原地区にある御門神社まで片道約5kmの武者行列が行われる。

目的地の御門神社は、京都の岩清水八幡宮から分霊された祭神が帖佐八幡神社に迎え入れられる際、最初に着船した地として伝えられている。

実施日 平成28年11月13日

市指定 無形民俗文化財 新生八幡神社

### 帖佐十九日馬踊り

島津義弘の愛馬<sup>ひぎつきくりげ</sup>膝跪駢の墓が神社近くにあることに由来するとされ鹿兒島神宮初午祭翌日の旧暦1月19日に踊られていた。戦後一時期途絶え、地元住民らが2000年に復活させた。

実施日 平成29年2月26日

市指定 無形民俗文化財 帖佐稻荷神社



### 会長あいさつ 竹下敬喜



帖佐校区コミュニティ協議会は、本年度第3号の広報紙で紹介しましたとおり、4つの部門、即ち、総務部、青少年育成部、地域福祉部、健康増進部に分かれ、その各部がそれぞれの目標を定めて活動してまいりました。

この1年間の活動の様子を具体的に見てみますと、まだまだ、その目標を達成するところまでには至っておりません。そこで、どこに課題等があるかについて検証しなければなりません。その検証を通して、課題克服に努めながら活動を進めたいと思います。どうか、今後とも各専門部の方々はもちろん、校区民のさらなるご協力とご支援をお願い致します。

## 防災講演会



平成29年1月18日（水）帖佐地区公民館で校区自治会長を対象として防災講演会を開催しました。

講演内容は、「防災と危機管理」を岸園市危機管理課長補佐兼防災係長、「DVD鑑賞と非常持出品説明」を県防災研修センター石井講師にいただきました。参加者の反応は、各自治会長の共通認識が図られ、万一の災害に対してスムーズに対処できるように準備する意識が深まりました。

## 高齢者交通事故防止講演会



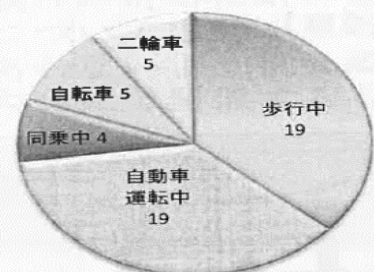
平成28年11月22日（月）13時～15時  
帖佐地区公民館内外で開催いたしました。

主催は県民生活局生活文化課で、講師は始良警察署交通課長と県交通安全協会の協力を頂きました。

内容は、屋内では、ビデオ視聴、夜光反射材の実験が行われ、  
屋外では、道路横断の仕方、運転席からの死角について  
実地をかねて指導いただきました。

まとめとして運転者サイドでは、安全確認の徹底とライト点灯を早めること、歩行者サイドでは反射材をつけることを指導いただきました。  
みなさん熱心に受講されて、交通事故に対して再認識することでした。

平成27年 高齢者の交通死亡事故状態別



平成27年 高齢者死亡事故年齢区分



## 〈青少年育成部〉

「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間の取組み

期間 平成28年11月1日～11月30日

平成29年3月11日～ 4月10日

家庭・学校・職場・地域等が一体となって青少年の健全育成と非行防止対策、社会環境浄化などに取組み、次代の鹿児島を担うたくましい青少年を育成していく運動で、帖佐校区コミュニティ協議会では「あいさつ・愛の声かけ運動」を重点項目に掲げ、「帖佐っ子を育てる会」を中心に、学校・家庭・地域・青少協・民生委員・帖佐っ子見守り隊などが一体となって、子どもの健全育成、事故や問題行動等の未然防止に取り組みました。

参加者：民生委員 帖佐小PTA 帖佐っ子見守り隊

帖佐校区コミュニティ協議会の構成団体「始良市消防団帖佐分団」について  
紹介します。

始良市消防団帖佐分団について

- 1.分団員数 50名
- 2.分団各部の団員数  
米山部 18名  
船津部 13名  
三叉部 19名

3.分団管轄世帯数及び人口

管轄世帯数 3.958世帯

管轄人口 8.733人

※平成29年1月31日現在

4.活動内容

帖佐分団管轄区域は、帖佐小校区、三船小校区となっています。

また、火災への出動はもとより、行方不明者の捜索や毎月の防火広報を実施して火災予防の啓発に取り組んでいます。その他に、実災害等に備え資機材の点検や消火訓練、機関員の給水訓練等、様々な訓練を実施していざという時に安全・確実・迅速に対処できるように日々励んでいます。

5.住宅用火災警報器について

住宅用火災警報器は設置義務化から10年が経過しようとしています。住宅用火災警報器は、電池を電源としているため使用期限が限られています。1年に2回程度、鳴動点検してバッテリーの確認をしましょう。

6.平成28年度 防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

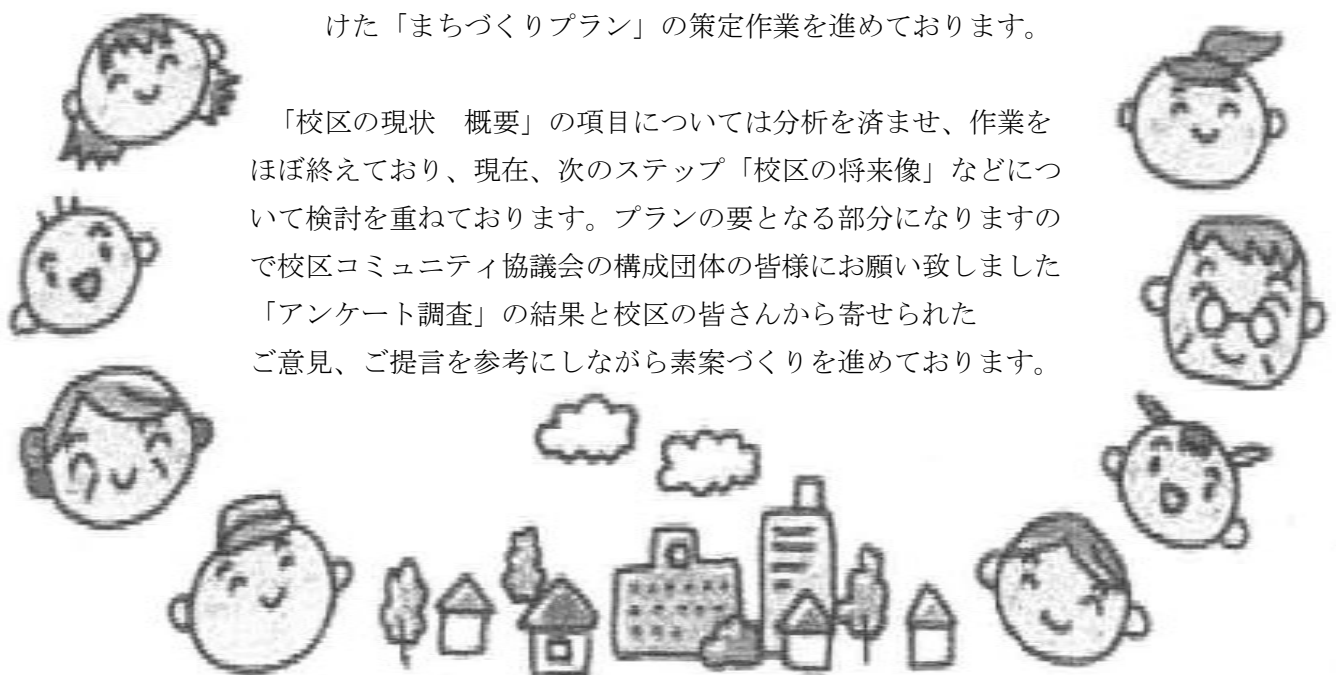


# 帖佐校区<まちづくりプラン>の策定について

## (進捗状況)

前月号でのご案内の通り

- 1 帖佐校区の現状 概要
- 2 帖佐校区が目指す将来像
- 3 主な取組みと役割分担を柱とする「帖佐校区活性化」に向けた「まちづくりプラン」の策定作業を進めております。



「校区の現状 概要」の項目については分析を済ませ、作業をほぼ終えており、現在、次のステップ「校区の将来像」などについて検討を重ねております。プランの要となる部分になりますので校区コミュニティ協議会の構成団体の皆様をお願い致しました「アンケート調査」の結果と校区の皆さんから寄せられたご意見、ご提言を参考にしながら素案づくりを進めております。

### 編集後記

平成28年度締めくくりの第5号をお届けします。

広報紙編集はまったく初めてという5人が担当し今年で通算5回目の発行になります。

この内容ではたして皆さんに読んでいただけるものか毎回悩みますが・・・

先般本紙に大変貴重なご意見をいただきました。ご指摘の内容とともに隅々まで目を通していただく方々の存在を実感できて何よりの励みになりました。

### 事務局だより

帖佐校区コミュニティ協議会の事務所は帖佐地区公民館内にあります。

開設日時 毎週 月・水・金 9時～17時

職員 コミュニティ支援員  
八牟禮みどり

電話 0995-73-7584

FAX 0995-73-7590

お気軽にお立ち寄りください。